

第7回排泄ケア・排泄機能指導研究会がやってくる！

毎年恒例になりました、「排泄ケア・排泄機能指導研究会」も第7回を数えることになりました。今年も多くの皆さんの参加をお待ちしております。

「それは何の研究会？」という方のために簡単なご紹介を。

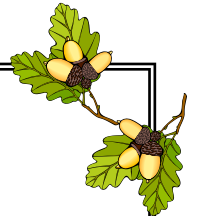
わがNPO愛知排泄ケア研究会では、毎月会員の皆さんに集まっていたいただいて、排泄ケアについての様々な話題を学んだり語り合ったりしていただいています。そんな会員の中で「もっと自分の排泄ケアの知識や技術を突っ込んで学びたい」「できたら排泄ケアの専門家として職場や地域で活動したい」という方のために「排泄機能指導士」という資格の養成を行っています。毎年2月から7月の間に集中的に講義をうけて秋の試験を通ったエキスパートが、各地、各職場に飛び立って、日々排泄ケアに取り組んでいます。

「排泄ケア・排泄機能指導研究会」では、そんな皆さんが日ごろどのようにして排泄障害の問題に取り組んでいるか？という活動内容が報告されます。へこみそうになる事例をどのようにして仲間を集めて解決に持ち込んだか？現場で「やったー！」と思えるような排泄ケアの事例にはどんな感動があるのか？皆さんご自身が日ごろ「こんなことくらいで悩んでいいのかなあ」と思うことへの大きなヒントが隠されています。また「自分の近くにも排泄ケアにいっしょに取り組んでくれる人がいないかなあ」と思っているあなた、ぜひ排泄機能指導士を活用しましょう。そんな学びと発見、交流の場としてこの研究会に是非ご参加を。

そして、一般演題の発表後には特別講演です。

去年は、高齢者の転倒・転落についてのお話を伺いましたが、関連して大事なのが「足元」の問題。靴での生活の歴史が長い欧米では高齢者は勿論のこと若い世代でも足元のケアに気を配ります。高齢者施設に、ネイルサロンかと思うようなフットケアのコーナーが設けられているところもあります。歩くために足腰の筋力も大事ですが足の裏、足趾、爪なども大事。

デリケートな足のケアについて、愛知県出身の本田先生にじっくりと伺います。ぜひ、この話題に興味のある同僚の皆さんも連れ立ってご参加ください。



日 時：平成22年11月6日（土） 13：00～16：30

会 場：名古屋大学医学部臨床研究棟地下一階会議室

参加費：無料

【一般演題】13：00～15：00 7題

【特別講演】15：00～16：30

高齢者の健康生活支援を足元から

講師：本田育美先生 京都大学大学院医学研究科人間健康科学系専攻 准教授

第九期排泄機能指導士の募集について

さて、上記にご紹介した「排泄機能指導士」ですが、来年は引き続き第九期の排泄機能指導士の養成が始まります。我こそは！という方は、ぜひ参加して排泄ケアによりつつこむ専門職として活躍しませんか？

来年の養成は2月に開始となります。講義のスケジュールや、応募方法等は先にご紹介した「第7回排泄ケア・排泄機能指導研究会」会場でも最早告知されます。来年ぜひ参加してみようという方は、まず研究会にご参加いただいて募集要項を入手してください。現在の職種や経験は問いません。排泄ケアに熱心なあなたはいつでも大歓迎です。ぜひ、ご参加を！お待ちしております。

